

## 国における男女共同参画基本計画（6次）の策定動向 について

令和6年12月13日 男女共同参画会議において、男女共同参画基本計画策定に向けた「基本的な考え方」についての内閣総理大臣からの諮問を受け、『第6次基本計画策定専門調査会』が設置された。

令和7年 2月17日 第3回第6次基本計画策定専門調査会

・WGの設置

WG1：基本構想WG

第1回 令和7年2月26日開催

第2回 令和7年3月 5日開催

第3回 令和7年4月11日開催

WG2：人材・意識WG

第1回 令和7年3月 6日開催

第2回 令和7年3月19日開催

第3回 令和7年4月10日開催

WG3：安心・安全WG

第1回 令和7年3月 4日開催

第2回 令和7年3月12日開催

夏頃 第6次基本計画策定専門調査会

WGからの報告

夏以降 第6次基本計画策定専門調査会

基本的な考え方（素案）のとりまとめ

公聴会、パブリックコメント

「基本的な考え方」の答申（男女共同参画会議）

第6次計画の諮問・答申（男女共同参画会議）

12月 閣議決定

※現行計画の進捗状況や今後の課題について、関係府省や有識者からヒアリングを行うとともに、国民からの意見募集をはじめとして、様々な主体との対話を推進し、第6次計画策定のプロセス自体を広報・啓発の一環として重視していく。

## 宮城県男女共同基本計画（5次）の動向について

令和7年2月12日 宮城県男女共同参画審議会議事録

【計画期間】 令和8年度～令和12年度 5年間

## 【策定スケジュール】

令和7年5月 審議会  
10月 審議会  
12月 パブリックコメント実施  
令和8年1月 審議会答申  
2月 男女共同参画推進本部会議、第5次基本計画策定、議会提出

## 【策定の視点】

## ・「男女共同参画社会の形成促進」

まだまだ固定的な性別役割分担意識、性差に関する偏見、社会制度、慣行等には根強いものがあるが、持続可能な開発目標 SDGs の達成という観点からも、あらゆる分野において男女共同参画や女性活躍の視点を常に確保しながら推進していくことが大事

## ・「職場における女性の活躍推進」

男女ともに社会の様々な場面で活躍するために、「多様な働き方の促進」、「リスクリテラシー教育の推進」、「ハラスメント防止」、「健康課題への理解増進」などの環境整備が重要

## ・「家庭における男女共同参画の推進」

男性の意識啓発、男性の働き方改革の推進、子育て世代が安心して働ける子育て支援の拡充。

## ・「地域における男女気共同参画の推進」

地域での性別による固定的役割分担意識は根強く残っており、若い女性が地元を離れる大きな要因の一つとなっている。地方創生の観点からも地域における取組の促進が重要

## ・「安全・安心な暮らしの実現」

あらゆる暴力の根絶の一層強化、また、多様な困難を抱える女性に対し、きめ細かな支援を行うこと、更に、大規模災害の対応として女性の視点を取り入れた防災対策を行うなど、安心して暮らせる環境整備を今まで以上に進める必要がある。

## 【策定の留意事項】

- ・宮城県男女共同参画推進条例の基本理念にのっとり策定する
- ・他の計画との整合を図る
- ・パブリックコメントを実施する
- ・現在の基本計画における推進状況の検証を踏まえる
- ・社会情勢、国の男女共同参画基本計画を参考にする（第6次基本計画の策定作業中）
- ・女性活躍推進法では女性の職業生活における活躍についての推進計画を策定することが努力義務。その他計画と共通計画として対応する。